組立・施工説明書 メッシュフェンスⅡ

’14-10月 発行　1ページ

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…

商品を正しく組立･施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

組立・施工の後に…

取扱説明書をお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

同梱部品一覧

■フェンス本体
(**EFI-（DS）1F-20##**)

姿　図	——
品　名	フェンス本体
品　番	—
個　数	1

■柱・部品
自由柱(**EFI-（DS）PF1-##**)

姿　図	——						——
部材・部品名	自由柱	フックボルト(M5)	フランジ付ナット(M5)	直線継手	中トラスタッピンねじ2種(φ4×10)	注意ラベル	組立･施工説明書
品　番	—	**3K-18985**	**3K-11829**	**3K-18994**	**EM-4010D8**	**2K-42631**	—
個　数	1	2	2	3	3	1	1

■柱・部品
コーナー部品(**EFI-（DS）B1-2**)

姿　図			
品　名	コーナー継手	押え金具	トラス小ねじ(φ5×8)
品　番	—	—	—
個　数	2	4	4

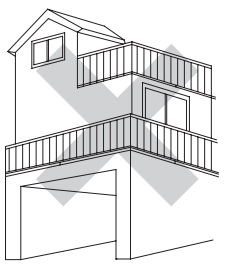
■オプション
端部キャップ(**EFI-（DS）K1-20**)

姿　図	
品　名	端部キャップ
品　番	—
個　数	20

補修ペイント(**EFI-（DS）K2**)

姿　図	——
品　名	補修ペイント
品　番	—
個　数	1

注　意

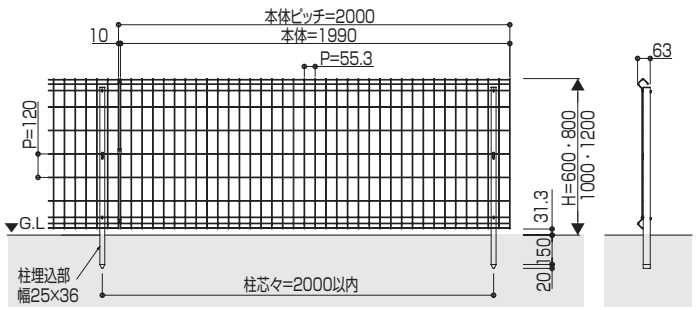


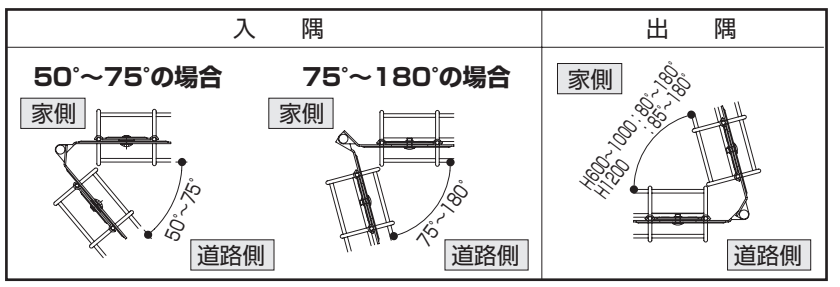
- この商品は、敷地境界・隣地境界を目的とした一般住宅地外構用です。
  防護柵や手すりの機能はありません。高低差のある境界やベランダ、廊下、屋上等転落などの重大事故が起きるおそれのある場所には、使用しないでください。

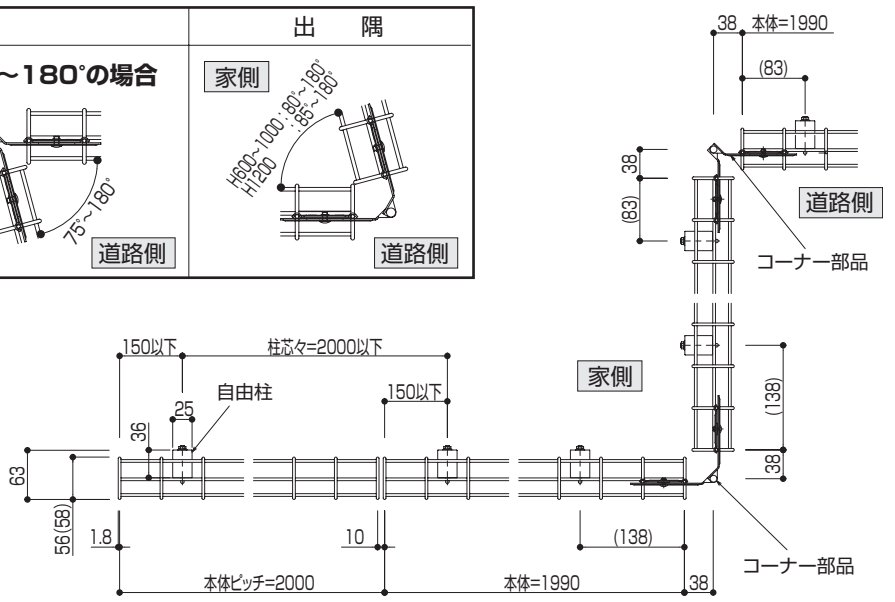
お願い

- みだりに改造や変更をしないでください。
- 柱の埋込み部分先端には、**柱内部へのモルタル侵入防止のために小口キャップ**が取付けられています。施工時、はずさないでください。ブロック穴にあらかじめモルタルを入れ小口キャップなしの柱を差込む施工をした場合、**侵入したモルタルによって柱が腐食膨張するおそれがあり、ブロック割れ**の原因になります。
- 柱の埋込み部分の柱内部には、**凍結破損防止のため発泡スチロール**が挿入されています。施工時、抜き取らないでください。冬期柱内に浸入した**水が凍結した場合、発泡スチロールなしの柱は膨張しブロック割れ**の原因になります。
- **本体連結部および端部からの柱位置は、150㎜ 以下**で施工してください。それ以上離れると強度が著しく低下します。
- **コーナー部には風が集中しますので、必ず柱を２本以上**で施工してください。
- 基礎コンクリート (モルタル) には、**腐食性の強い塩素系混和剤（急結剤等）や強アルカリ系硬化促進剤、海砂等は使用しない**でください。
  柱の腐食が促進され破損事故につながるおそれがあります。
- 凍結破損防止のため、**水抜き穴は、コンクリート・モルタルでふさがない**でください。
- **柱のレベル調整は、コンクリート・モルタルが固まる前**に行ってください。
  固まった後の調整は、柱の強度が著しく低下するおそれがあります。
- 組立は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
  締め付け不良は事故の原因になります。

寸法図（単位：㎜）





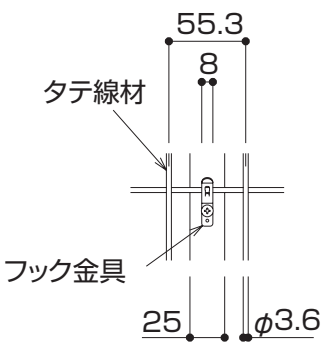


※(　)内寸法は、H1200の場合を示す。

1. 柱の施工

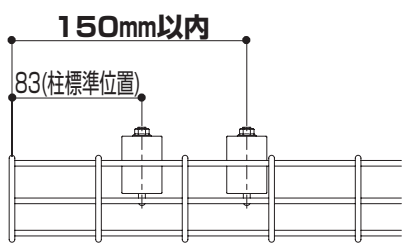
注　意

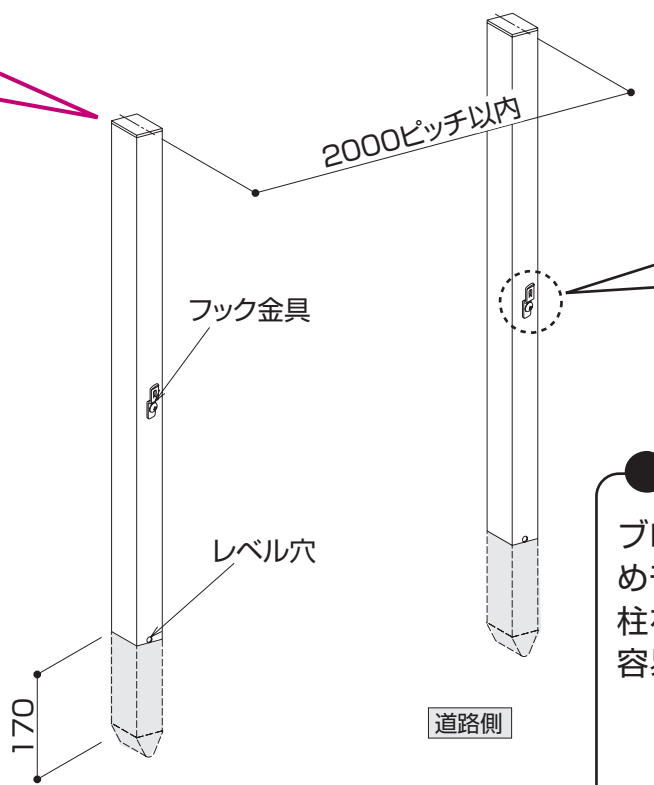
フェンス連結部、
およびタテ線材部に
柱は立てられません
ので注意してください。



お願い

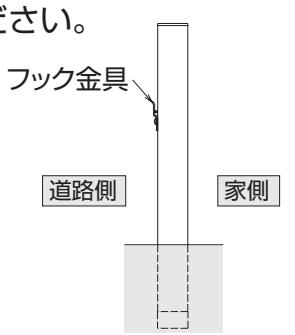
柱は、端部または連結部より**150㎜以内**に
立ててください。





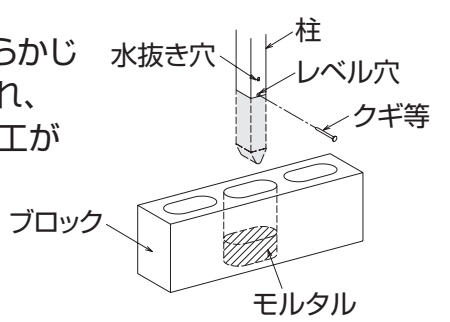
ポイント

フック金具が道路側になるように
設置してください。



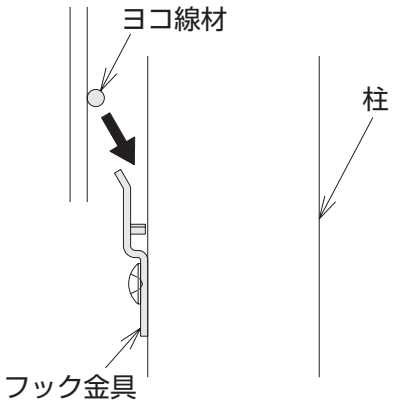
ポイント

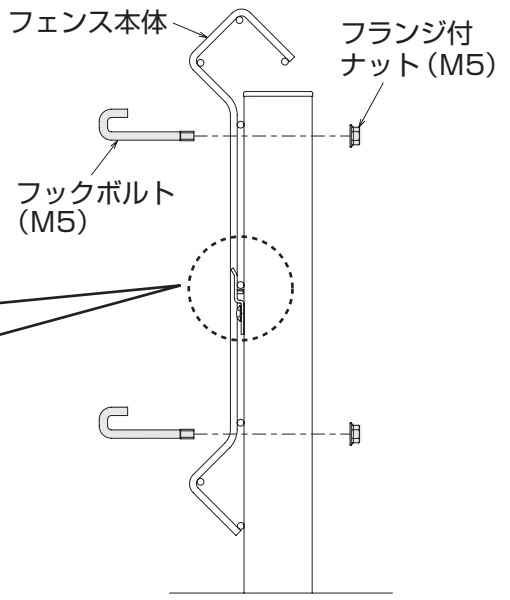
ブロック穴にあらかじ
めモルタルを入れ、
柱を差込むと施工が
容易です。



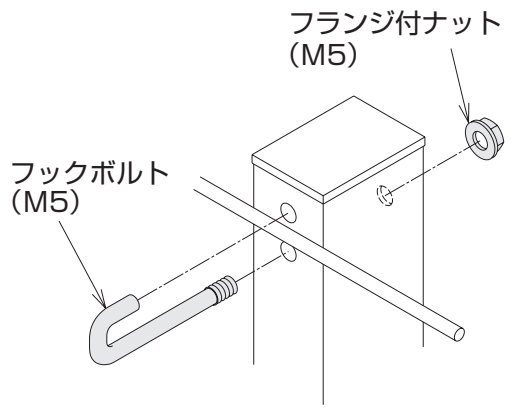
2. フェンス本体の取付

❶ヨコ線材をフック金具に引っ掛け、仮固定してください。

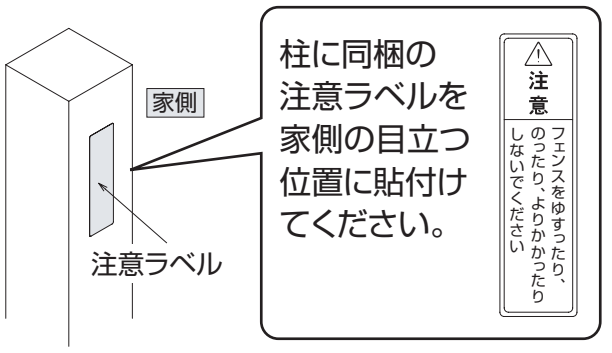




❷フックボルトで固定してください。



3. 注意ラベルの貼付

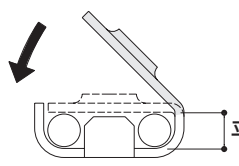


柱に同梱の注意ラベルを家側の目立つ位置に貼付けてください。

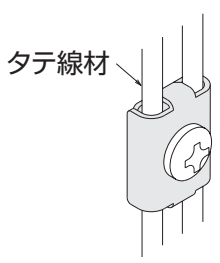
4. フェンス本体の連結

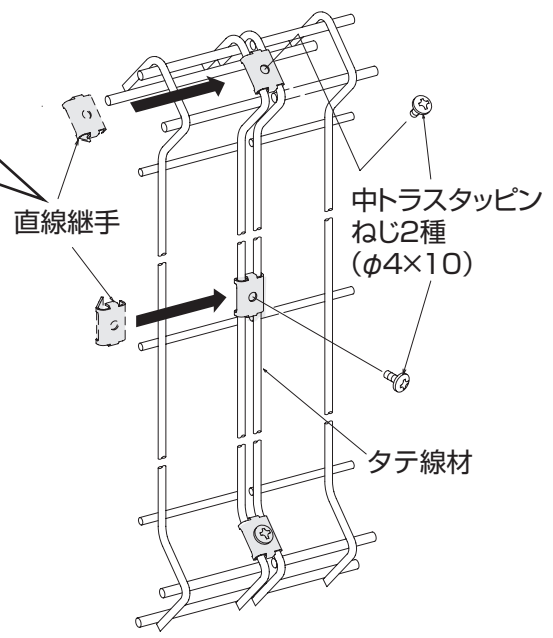
■直線連結部

❶直線継手をタテ線材にはめ込み、平行になるように曲げてください。



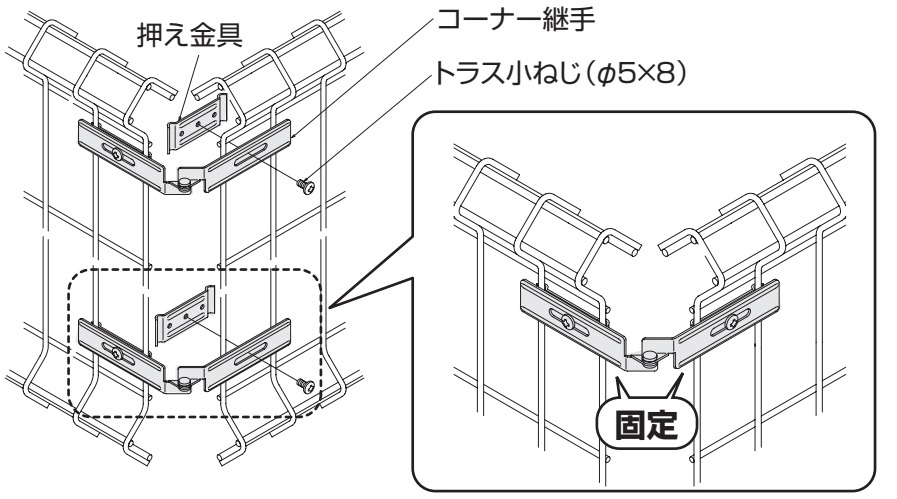
❷ねじを垂直にねじ込んで、固定してください。





■コーナー連結部

コーナー継手と押え金具でフェンスをはさみ、固定してください。



フェンスの切詰め方法

切断部には、必ず端部キャップを取付けてください。
（端部キャップは別途手配）